

[001] 九州大学農学部農場年報 : 第1号

<https://doi.org/10.15017/13211>

出版情報 : 九州大学農学部農場年報. 1, 1997-03. 九州大学農学部附属農場
バージョン :
権利関係 :

III. 教育

1. 農場実習

実習の概要

農場実習の学科別の単位数、種類等は第1表の通りである。なお、以下の実習はすべて必修である。

第1表 学科別単位数、学年、種類および実施時期と時間

| 学科 | 単位数 | 学年 | 実習の種類 | 学期(時期) | および時間 |
|--------|-----|----|-------------|--------|--------|
| 農学科 | 4 | 2 | 一般集中実習 | 秋季 | 宿泊2泊3日 |
| | | 3 | 一般および専門実習 | 前期 | 週1回 |
| | | 3 | 高原畜産実習 | 秋季 | 宿泊2泊3日 |
| | | 3 | 一般および専門実習 | 後期 | 週1回 |
| | | 3 | 一般および専門集中実習 | 夏期 | 終日3日 |
| | | 3 | 機械集中実習 | 夏期 | 終日2日 |
| 農業工学科 | | 2 | 一般実習 | 後期 | 週1回 |
| (機械専修) | 2 | 3 | 一般実習 | 前期 | 週1回 |
| (土木専修) | 1 | 3 | 一般集中実習 | 夏期 | 終日5日 |
| 畜産学科 | 2 | 2 | 一般実習 | 後期 | 週1回 |
| | | 3 | 一般実習 | 前期 | 週1回 |
| | | 3 | 専門集中実習 | 夏期 | 終日5日 |
| | | 1 | 3 | 高原畜産実習 | 夏期 |
| 農政経済学科 | 2 | 2 | 一般実習 | 後期 | 週1回 |
| | | 3 | 一般実習 | 前期 | 週1回 |

実習日程

以下に1995年度の実習日程表を示す。

なお、担当研究室名は以下の様に略し、※は篠栗農場において実施したことを示す。

(作)：作物研究室、(機)：機械研究室、(果)：果樹研究室、(蔬)：蔬菜・花卉研究室、(畜)：畜産研究室

(調)：調査室、(部)：研究部長室

農学科3年一般実習（毎週火曜日）

| 月 日 | 作物班 | 果樹班 | 蔬菜・花卉班 |
|-------|---------------------------|------------|------------|
| 4 11 | 年間計画・作物見本園播種 | ※防風樹の管理 | アスパラガスの収穫 |
| 18 | コムギの管理 | ※カンキツの接木 | ※草地管理（畜） |
| 25 | 作物見本園移植・播種 | 耕耘（機） | 野バラの植付 |
| 5 2 | ムギ類の特性調査 | ※ブドウの芽かき | キュウリの収穫 |
| 9 | ※草地管理（畜） | ※ブドウの誘引 | トマトの栽培管理 |
| 16 | 水稻播種準備（1） | ※草地管理（畜） | ランの栽培管理 |
| 23 | 水稻播種準備（2） | ※ブドウの整房 | サツマイモの植付 |
| 30 | 水稻苗箱播種 | ※リンゴの袋かけ | 観葉植物の管理 |
| 6 6 | 麦の収穫 | ※ナシの摘果・袋かけ | シクラメンの鉢替え |
| 13 | 水稻生育調査 | ※ブドウの摘粒 | バラの病害虫防除 |
| 20 | 水稻機械移植（田植） | ※果樹の草生管理 | バラの栽培管理 |
| 9 12 | 畑作物の管理 | ※ブドウの収穫・調整 | 蔬菜・花卉管理 |
| 19 | 水稻管理 | ※ブドウの防除 | 蔬菜・花卉管理 |
| 10 17 | 水稻収量調査（I） | ※ミカンの芽接ぎ | 蔬菜の加工 |
| 24 | 晩生水稻の収穫 | ※果実の品質調査 | 培土の消毒 |
| 31 | 水稻収量調査（II） | ※落葉果樹の施肥 | シクラメンの交配 |
| 11 14 | ムギ類の播種 | ※リンゴの除袋 | シクラメンの播種 |
| 21 | マメ類の収穫 | ※リンゴの収穫 | シクラメンの出荷調整 |
| 28 | 米の調製（カントリーエレベータ精米工場見学）（機） | | |
| 12 5 | 米の出荷 | バター作り（畜） | セルリーの栽培管理 |
| 12 | バター作り（畜） | ※ミカンと梅の防除 | バラの掘り取り |
| 19 | 米の加工 | ※ナシの剪定 | バター作り（畜） |
| 1 9 | 水稻特性調査（I） | ※核果類の剪定 | バラの剪定 |
| 16 | 堆肥作り（調） | ※ブドウの短梢剪定 | バラの接木 |
| 23 | 耕耘（機） | 堆肥作り（調） | 果菜類の播種 |
| 30 | 水稻特性調査（II） | ※リンゴの剪定 | 堆肥作り（調） |
| 2 6 | マメ類の品質と加工特性 | ※カキとミカンの剪定 | 耕耘（機） |
| 13 | 試 験 （調） | | |

農政経済学科3年（毎週水曜）、農業工学科（機械専修）3年（毎週木曜）

および畜産学科3年（毎週金曜）一般実習

| 月日 | 農政経済学科 | 日 | 農業工学科（機械専修） | 日 | 畜産学科 |
|----|-------------------|----|----------------|----|---------------|
| 4 | 12 蔬菜の栽培管理と収穫（蔬） | 13 | 蔬菜の栽培管理と収穫（蔬） | 14 | デントコーンの播種（畜） |
| | 19 泊まり込み実習（20日まで） | 20 | 耕耘Ⅱ（機） | 21 | 中小家畜の管理（畜） |
| | 26 畑作物の管理（作） | 27 | ※ブドウの芽かきと誘引（果） | 28 | 蔬菜の栽培管理と収穫（蔬） |
| 5 | 10 耕耘（機） | | | 12 | 乾草作り（畜） |
| | 17 乾草作り（畜） | 18 | サツマイモの植付（蔬） | 19 | ※ブドウの整房（果） |
| | 24 ※ブドウの誘引（果） | 25 | 水稻の播種（作） | 26 | サツマイモの植付（蔬） |
| | | | | | デントコーンの管理（畜） |
| | 31 麦の収穫（作） | | | | |
| 6 | | 1 | 乾草作り（畜） | 2 | 麦の収穫（作） |
| | 7 サツマイモの植付（蔬） | 8 | ※ブドウの誘引（果） | 9 | 乳牛の体重測定（畜） |
| | 14 乳牛の管理（畜） | 15 | 果菜類の収穫（蔬） | 16 | ※ブドウの誘引・摘粒（果） |
| | 21 田植機による移植（作） | 22 | 田植機による移植（機） | 23 | 田植機による移植（作） |
| 9 | 13 農産物加工（調） | 14 | 農産物加工（調） | | |
| | 20 試験（調） | 21 | 試験（調） | 22 | 試験（調） |

**農政経済学科 2 年（毎週水曜）、農業工学科（機械専修） 2 年（毎週金曜）
および畜産学科 2 年（毎週金曜） 一般実習**

| 月日 農政経済学科 | 日 農業工学科（機械専修） | 日 畜産学科 |
|-------------------------------|---------------------------|------------------------------|
| 11 1 場内案内（調） サツマイモの収穫（蔬） | | |
| 8 シクラメンの播種と管理（蔬） | 10 場内案内（調） サツマイモの収穫（蔬） | 10 場内案内（調） サツマイモの収穫（蔬） |
| 15 麦の播種（作） | 17 コムギの播種（機） | 17 ※ミカンの収穫（果） |
| 22 トラクタの操縦法（機） | | |
| 29 ※ミカンの収穫（果） | | |
| 12 | 1 ※ミカンの収穫（果） | 1 麦の播種（作） |
| 6 米の調製（見学）（機） | 8 乳牛の手入れ・測尺（畜） | 8 バター作り（畜） トラクタの操縦法（機） |
| 13 中小家畜の管理（畜） 乳牛の手入れ・測尺（畜） | 15 培土の消毒（蔬） | 15 バタ - 作り（畜） トラクタの操縦法（機） |
| 20 乳牛の手入れ・測尺（畜） 中小家畜の管理（畜） | 22 サイロ詰（畜産） | 22 乳牛の手入れ・測尺（畜） 耕耘（機） |
| 1 10 培土の消毒（蔬） | 12 飼料収穫及び堆肥作り（畜） | 12 耕耘（機） 乳牛の手入れ・測尺（畜） |
| 17 ※ブドウの剪定（果） | 19 トラクタの操縦法（機） | 19 培土の消毒（蔬） |
| 24 飼料収穫（畜） バター作り（畜） | 26 耕耘 I（機） | 26 麦の管理（作） |
| 31 バター作り（畜） 飼料収穫（畜） | | |
| 2 | 2 バター作り（畜） | 2 ※カキの整枝・剪定（果） |
| 7 麦の管理（作） | 9 ※カキの整枝・剪定（果） | 9 堆肥作り（調） |
| 14 堆肥作り（調） | 16 果菜類の接木（蔬） | 16 サイロ詰（畜） |

農学科2年秋季集中実習

| 月 日 時間 | 1班 | 2班 | 3班 |
|---------|---------------|---------------|---------------|
| 11 7 午前 | 搾乳 (畜) | 葉菜類の収穫 (蔬) | トラクタの操縦法 (機) |
| 午後 | 水稻の収穫 (作) | ※ミカンの収穫 (果) | 乳牛の手入れ・測尺 (畜) |
| 8 午前 | 葉菜類の収穫 (蔬) | トラクタの操縦法 (機) | 搾乳 (畜) |
| 午後 | ※ミカンの収穫 (果) | 乳牛の手入れ・測尺 (畜) | 水稻の収穫 (作) |
| 9 午前 | トラクタの操縦法 (機) | 搾乳 (畜) | 葉菜類の収穫 (蔬) |
| 午後 | 乳牛の手入れ・測尺 (畜) | 水稻の収穫 (作) | ※ミカンの収穫 (果) |

農学科3年夏季集中実習

| 月 日 時間 | 作物班 | 果樹班 | 蔬菜・花卉班 |
|---------|-----------------------------|-----------------|-----------------|
| 6 26 午前 | 機 械 実 習 ・ エ ン ジ ン の 分 解 (機) | | |
| 午後 | 機 械 実 習 ・ エ ン ジ ン の 分 解 (機) | | |
| 27 午前 | 機 械 実 習 ・ エ ン ジ ン の 組 立 (機) | | |
| 午後 | 機 械 実 習 ・ エ ン ジ ン の 組 立 (機) | | |
| 28 午前 | 実験田の田植え (作) | トマトの収穫 (蔬) | ※ブドウの摘粒 (果) |
| 午後 | 実験田の田植え (作) | 観葉植物の増殖 (蔬) | ※ブドウの防除と袋かけ (果) |
| 29 午前 | ※ブドウの摘粒 (部) | 田植え (作) | トマトの収穫(比良松) |
| 午後 | ※ブドウの防除と袋かけ (部) | 田植え (作) | 観葉植物の増殖 (蔬) |
| 30 午前 | トマトの収穫 (蔬) | ※ブドウの摘粒 (果) | 田植え (作) |
| 午後 | 観葉植物の増殖 (蔬) | ※ブドウの防除と袋かけ (果) | 田植え (作) |

畜産学科3年夏季集中実習

| 月 日 時間 | 1班 | 2班 |
|---------|-----------------|-----------------|
| 6 26 午前 | 搾乳準備 (畜) | 搾乳準備 (畜) |
| 午後 | 肉加工 (畜) | 肉加工 (畜) |
| 27 午前 | 搾乳 (畜) | 植物の組織培養 (果) |
| 午後 | 乳質の測定 (畜) | 植物の組織培養 (果) |
| 28 午前 | 搾乳・デントコーン青刈 (畜) | ※放牧場管理 (畜) |
| 午後 | ※放牧場管理 (畜) | ニワトリの管理 (畜) |
| 29 午前 | 植物の組織培養 (果) | 搾乳・デントコーン青刈 (畜) |
| 午後 | 植物の組織培養 (果) | 乳質の測定 (畜) |
| 30 午前 | ニワトリの管理 (畜) | 搾乳・家畜管理 (畜) |
| 午後 | 肉加工 (畜) | 肉加工 (畜) |

農政経済学科3年春季集中実習

| 月日 | 時間 | 1班 | 2班 |
|------|----|----------------|----------------|
| 4 19 | 午後 | 畑作物の管理 (作) | 蔬菜の栽培管理と収穫 (蔬) |
| | 夜 | 搾乳 (畜) | 食事作り (調) |
| 20 | 早朝 | 食事作り (調) | 搾乳 (畜) |
| | 午前 | 蔬菜の栽培管理と収穫 (蔬) | 畑作物の管理 (作) |

農業工学科土木専修3年夏季集中実習

| 月日 | 時間 | 1班 | 2班 |
|-----|----|-----------------|-----------------|
| 7 3 | 午前 | 田植え (作) | ※ブドウの摘粒・袋かけ (果) |
| | 午後 | ※ブドウの摘粒・袋かけ (果) | 田植え (作) |
| 9 4 | 午前 | トラクタの操縦法 (機) | |
| | 午後 | ※ミカンの摘果 (果) | 蔬菜の栽培管理と収穫 (蔬) |
| 5 | 午前 | 耕 | 耘 (機) |
| | 午前 | 乳牛の手入れ・測尺 (畜) | 堆肥作り (調) |
| 6 | 午前 | 搾乳 (畜) | ※ミカンの摘果 (果) |
| | 午後 | 早期作水稻の収穫 (作) | 乳牛の手入れ・測尺 (畜) |
| 7 | 午前 | 蔬菜の栽培管理と収穫 (蔬) | 搾乳 (畜) |
| | 午後 | 堆肥作り (調) | 早期作水稻の収穫 (作) |

農学科3年高原畜産実習 (高原農業実験実習場)

1994年9月5日～7日、1995年9月7日～9日

実習内容：肉用牛の放牧管理

畜産学科3年高原畜産実習 (高原農業実験実習場)

1994年7月7日～13日、1995年7月9日～15日

実習内容：肉用牛の放牧管理、放牧草地の植生調査、草地管理機械の取扱い
放牧行動調査、乾草及びサイレージ調整

学生数および出席率等の推移

第2表に1975年以降の農場実習受講生数、出席率等の推移を示した。

学生数は漸増しているが、近年特に女子学生の増加が著しい。概して出席率は高く、ほぼ9割の学生が当該年度に単位を取得している。また、全体の出席率には大きな変動は見られないものの100%出席者が増加傾向にあるのが注目される。

第2表 学生数、出席率等の推移

| 年度 | 学生数 | 男子 学生数 | 女子 学生数 | 単位 取得者数 | 出席率 | 100% 出席者数 | 100% 出席者割合 |
|------|-----|-----------|-----------|------------|------|--------------|---------------|
| 1975 | 100 | 90 | 10 | 89 | 87.1 | 28 | 28.0 |
| 1980 | 110 | 94 | 16 | 100 | 91.2 | 31 | 28.1 |
| 1985 | 123 | 106 | 17 | 110 | 89.0 | 34 | 27.6 |
| 1990 | 119 | 97 | 22 | 110 | 91.5 | 40 | 33.6 |
| 1995 | 125 | 79 | 46 | 110 | 90.5 | 46 | 36.8 |

2. 講義

農場教官は上記農場実習の他に以下の講義、演習を担当あるいは分担している。

学部

1994年度

果樹園芸学（白石眞一）、農業原論（武藤軍一郎）、高原畜産論（梅津頼三郎）

1995年度

園芸資源植物学（白石眞一）、高原畜産論（梅津頼三郎）

大学院（1994-1995年度）

果樹生産学・施設園芸学（白石眞一）

果樹生産学演習・果樹生産学講究・果樹生産学講究演習・農学講究演習（白石眞一、若菜 章）

施設園芸学演習（白石眞一、若菜 章、比良松道一）

畜産経営学特論（武藤軍一郎）

草地学特論・高原畜産特論（梅津頼三郎、西村光博）

家畜生産環境学特論（岡野 香、中野 豊）

農業生産学特論・農産機械学特別研究・農産施設学特論（中司 敬）

生産生態学実験（中司 敬、望月俊宏）

作物学演習・農学特別研究（望月俊宏）

3. 農学部の利用

1994-1995年度

農学実験第1・2（雑草生態調査、イネにおける遺伝率の解析）